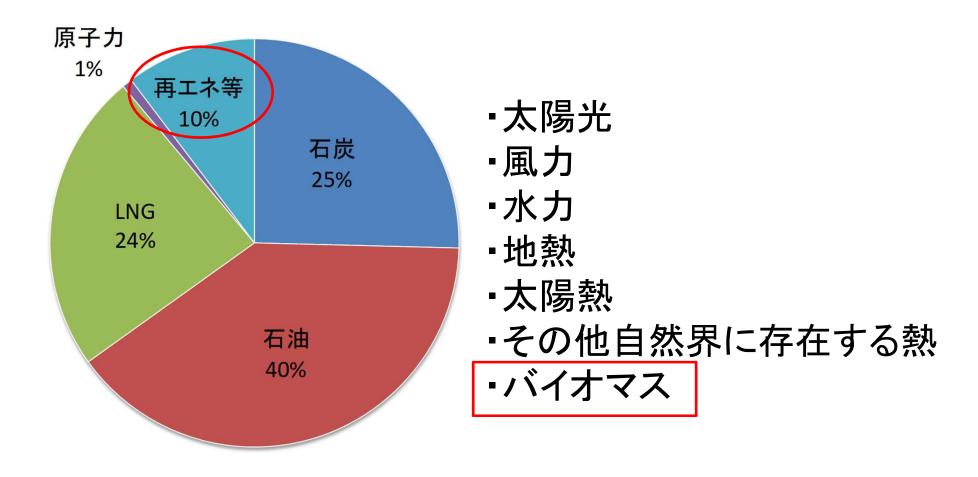
トマトを食べて竹林をエネルギーに! 「食」が起点の循環型社会

From Tomato 代表 佐々木悠二

自己紹介

- 福岡県古賀市出身。34歳。
- 2009年大阪大学大学院工学研究科船舶海洋工学コースを卒業後、 新日鉄エンジニアリング株式会社(現日鉄エンジニアリング株式会社) 入社。
- 工事監督として千葉、北海道、愛知、福岡にて工業炉建設プロジェクトに参画。
- 2015年よりプロジェクトマネージャーとしてインド、中国のプロジェクトに参画。製鉄所からの排熱で発電するプラントを担当。
- 2018年2月 バイオマスエネルギーを農業に活用すべくFrom Tomatoを 創業し、独立。

日本のエネルギー事情



出典:日本のエネルギー「エネルギーの今を知る20の質問」 https://www.enecho.meti.go.jp/about/pamphlet/pdf/energy in japan2017.pdf

バイオマスとは



地球上の生き物から得られる資源の総称

バイオマス有効利用の課題



- •大規模な<u>発電設備</u>⇒初期コスト大
- ・バイオマスを各地から集約⇒ランニングコスト大

バイオマスの有効利用案









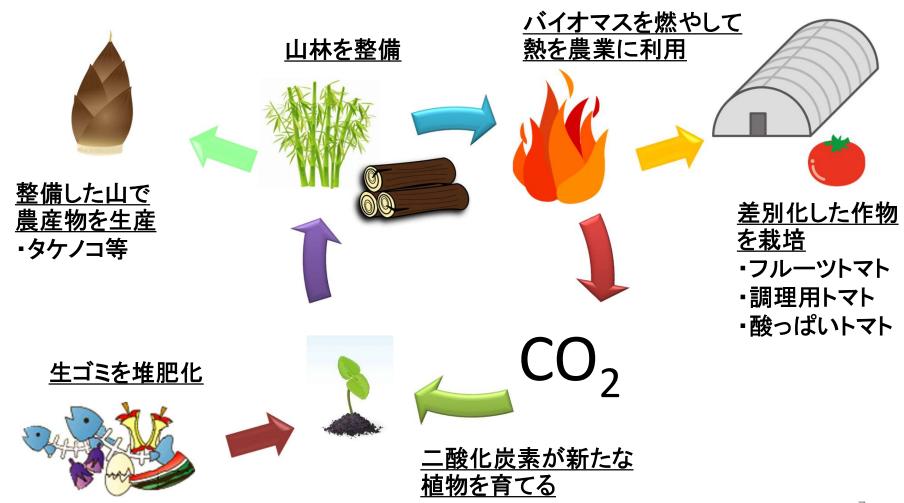




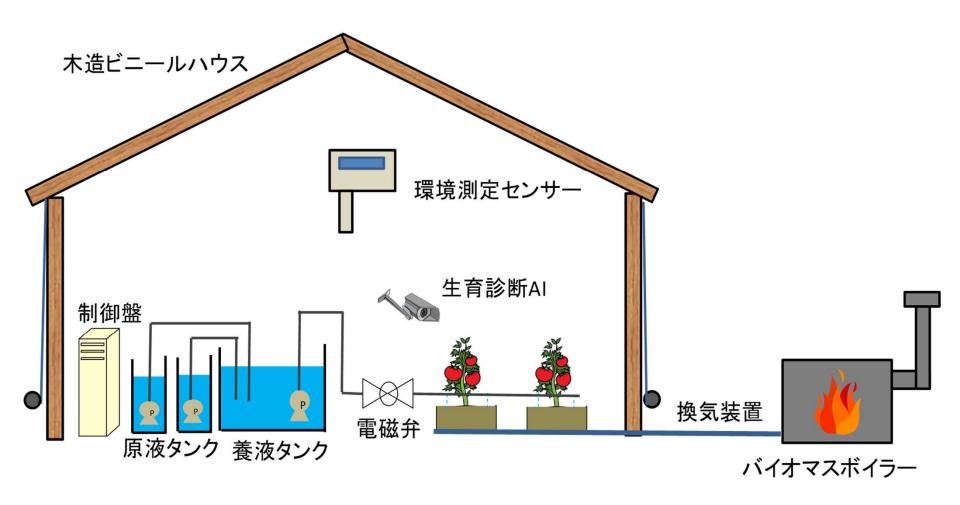


- ・小規模な<u>熱利用設備</u>⇒初期コスト小
- ・バイオマスをその場で利用⇒ランニングコスト小

From Tomato のビジネスモデル

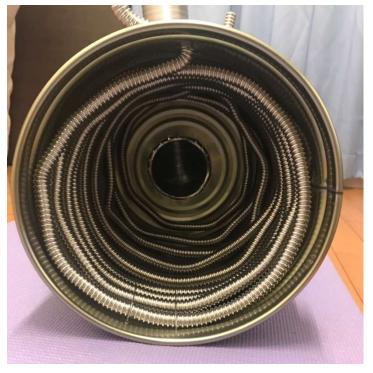


トマト栽培システム



ボイラーの構造





フレホースの中を通る水が、炭 焼きの熱(約400°C)を回収する。

現在の進捗



个1000m²のハウスを建設完了



个養液システム



个制御盤

栽培状況





个環境測定センサー

←大玉トマトを栽培中

竹林整備状況







Before

After

クラウドファンディング挑戦中



50年後、100年後の世の中のために、今、何ができるか? 自分自身へのそんな問いかけから、 このプロジェクトは始まりました。

プロジェクトに賭ける私の想いを下 記URLに掲載しておりますので、 一読頂けますと幸甚です。

https://readyfor.jp/projects/tomato



ご清聴ありがとうございました